



おかあさんへ

ぼくは、おかあさんにだっこをしてもらう時に、  
おかあさんのにおいをかぐ。おかあさんのにおいを  
かぐと元気になる。ぼくの心のタンクは、じゅうでん100  
パーセントになる。

よるになっても、子どもだけでおるすばんしていると、  
じゅうでんが0パーセントになる。おかあさんが  
かえってきたら、すぐだっこで、高くじゅうでんだ。  
口のまわりや手かまごれている時は、おかあさん  
に、「きれいにしてからね。」と言われるけれど、ただ  
いまだっこに、こすりだっこ、つかれただっこ、ごほうび  
だっこ、おやすみだっこなど、どんな時でもおかあ  
さんはやさしくだっこしてくれる。「大きくなったら、  
ぼくが、おかあさんをだっこしてあげる。」とは、  
まだ言えない。いつか、そう言えるようになりたいな。  
おかあさん、いつもだっこをしてくれて、ありが  
とう。  
よしきより